

令和 6 年度

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 1 月 14 日 (16 : 30 ~ 17 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 中根・山田・鶴田・遠藤・中島・西岡
欠席 (吉村)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	1 人	人	人	7 人

前回の改善計画	
①利用者の担当スタッフが、利用開始後にアセスメントを取る。(期間：利用開始 2 ヶ月後) ②新規利用者が利用開始した際には自己紹介の時間を設け自己アピールして頂き、配席は毎回変えて交流に繋げて行く。(期間：利用開始 1 ヶ月)	
前回の改善計画に対する取組み結果	
① 各自にアセスメントを取らせる事は難しかったが、ミーティングでは担当なりの見極めが出来ていた。 ② 新規利用者が来られた際は自己紹介を行い、交流のきっかけとなっている。配席も毎回変える事で皆様と交流する事が出来ている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7				7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	1			7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	7				7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	1			7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用前には情報を共有して支援を行っている。 ・利用状況は朝礼や記録を見ている。その他、不明点は関わったスタッフに確認して把握して支援している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・支援を開始してから、新たなご要望が出てくる。 ・慣れていない時期には声かけや対応に苦戦した。体調面の把握が難しかった。 ・家族の関係性が不明な点があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
① 新規利用者の体調は利用してから分かる事もあるので、観察力を付けていく。(期間：1 年) ② 気付いた事はこまめに記録を残して周知するように努める。又、注意事項は業務日誌の表紙に記載して目に届く様にする。(期間：3 ヶ月)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 1 月 14 日 (16 : 30～17 : 30)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	中根・山田・鶴田・遠藤・中島・西岡 欠席 (吉村)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	3 人	人	人	7 人

前回の改善計画	①希望の無い方へは生活環境をサポートし安心して暮らせるように支える。(期間：1年) ②希望の有る方へはご家族と一緒に実現して行く。(期間1年)
前回の改善計画に対する取組み結果	① 安心して暮らせるようにサポートは出来ている。 ② ご家族と協力して支援出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	4	3			7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	5	2			7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	5	2			7
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	5	2			7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご本人の可能性を引き出し、安定した生活が継続出来るように支援出来ている。 ・ご本人も家族に求める事、スタッフに求める事の分別が出来ている。 ・ご家族とも電話・メール・連絡帳を使い連絡を取って支援に繋がっている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・認知症の方は覚えていない事もあり、達成感に繋がるのは難しい事もある。 ・身寄りが無い、家族と連絡が取れない方は、目標に限りがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
① 今年の目標を伺う。(期間：1 ヶ月) ② ミーティング用紙に今年の目標を記載し、踏まえた上での支援を検討していく。(期間：1 年)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 1 月 14 日 (16 : 30～17 : 30)
3. 日常生活の支援	メンバー	中根・山田・鶴田・遠藤・中島・西岡 欠席 (吉村)

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	3 人	1 人	人	7 人

前回の改善計画	①個人のバイタルサインを把握する。→担当スタッフが1ヵ月の平均値を出す。(期間:1年) ②聞き取り表を作り担当スタッフが対応する事で洞察力の向上に繋げる。(期間:1年)
前回の改善計画に対する取組み結果	・個人の平均値を把握する事で事前に体調の変化に気付く事が出来ている。 ・聞き取り表の活用は出来ていなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	4	2	1		7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	2			7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	5	2			7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	2			7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	2			7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご本人の体調に合わせ入浴方法や食事量・食事形態は変えて対応した。 ・心配事には傾聴し、対応出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・聞き取り表は活用出来なかったが、ご本人やご家族からご要望が有るときは対処した。 ・安定している方へは、新たな課題を見付けていない。 ・聞き取った内容を直ぐに支援に繋げるのは難しい事もある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
① バイタル平均値を新しく見直す。(期間:3ヵ月) ② 聞き取った情報はミーティング時にまとめ、記載して共有する。(期間:6ヵ月)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 1 月 14 日 (16 : 30 ~ 17 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 中根・山田・鶴田・遠藤・中島・西岡
欠席 (吉村)

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	2 人	人	人	7 人

前回の改善計画	①暮らしに必要な事は言葉だけで無く用紙を使い支援していく。(期間 : 1 年) ②ポストの確認やチラシの確認も行い必要な事は把握しておく。(期間 : 1 年)
前回の改善計画に対する取組み結果	① カレンダーに記入する、メモやホワイトボードを使いご本人に分かるように対応した。 ② ご自宅の設備点検等は把握し、当日の対応に努めた。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	5	2			7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	5	2			7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	6	1			7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	5	2			7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 難聴の方へはホワイトボードを使い、伝えるようにしている。 ・ メモを残し、忘れないように伝える事ができた。 ・ 独居の方は、送迎・訪問の際に、掲示物・回覧板・ポストを確認して把握している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ メモを残したことで不穏になる方もいた。その際はメモを回収した。 ・ 認知症の方で訪問販売や業者が来て契約している事があった。気付いた際は対応したが、全てを防ぐのは難しい。又、以前からの馴染みの業者もいて把握が難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
① 暮らしに必要な事は把握するように努め、ご本人にも把握して頂くように伝える。(継続 : 1 年) ② 自宅での過ごし方や他者との関係性の把握に努めていく。(期間 : 1 年)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 1 月 14 日 (16 : 30 ~ 17 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 中根・山田・鶴田・遠藤・中島・西岡
欠席 (吉村)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	2 人	人	人	7 人

前回の改善計画	①ご本人の希望を尊重出来るように、ご家族に協力を仰ぐ。(期間 : 3 ヶ月) ②柔軟な対応をする為に、スタッフが多機能性の理解をする。(継続 1 年間)
前回の改善計画に対する取組み結果	① ご家族と連携を取り、問題を解決している。 ② スタッフが多機能性の理解する事は徐々に出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	5	2			8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	1			8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	1			8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	1			8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・体調を崩しデイサービスを休む時は、訪問に切替えて体調確認し、ご家族や訪問診療に連絡を行った。 ・デイサービスの利用に消極的な方には、お迎えの時間や送りをご本人に合せて時間調整している。 ・配食サービス・ふれあいゴミ・金銭管理・訪問医療等、必要に応じてサービスを組み込んでいる。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・訪問対応するスタッフが決まってしまう、全スタッフが同じように把握し対応するのは難しい。 ・体調不良を訴えることが出来ない方への対応は遅くなりがちである。 ・資源について説明するが、利用するまでには時間を要している。 ・希望される事を全て対応するのは難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
① 多機能性の対応方法を理解して柔軟に行動する。(期間 : 1 年) ② 不明点は自己判断せずに確認と報告をしてから支援する。(期間 : 1 年)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 1 月 14 日 (16 : 30 ~ 17 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 中根・山田・鶴田・遠藤・中島・西岡
欠席 (吉村)

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	2 人	人	人	7 人

前回の改善計画	① 通院や困難事例のある利用者へは訪問医療を進めていく。(期間 : 1 年) ② 清潔感のある事業所を心掛けていく。(期間 : 1 年)
前回の改善計画に対する取組み結果	① 訪問診療に繋ぐことで、ご本人の健康管理や問題解決になっている。 ② 掃除、消毒、感染症対策に努め利用者が気持ち良く過ごせるように環境を保てた。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	5	2			7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	6	1			7
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	3	2	2		7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	3	3		7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 独居で身寄りの無い方は訪問診療に繋げ、医療と連携して体調管理や生活環境を留意している。 ・ 事業所の周辺の落ち葉やゴミも掃除している。 ・ 地域の活動に徐々に参加が出来る。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 感染症対策もあり、関係者以外の出入りは縮小しているが、相談などは対応しています。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
① 清潔感のある事業所を心掛けていく。(継続 : 1 年) ② 地域イベントへの参加をしていく。(期間 : 1 年)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和 7 年 1 月 14 日 (16 : 30 ~ 17 : 30)
-----	---------------------------------------

7. 運営

メンバー	中根・山田・鶴田・遠藤・中島・西岡 欠席 (吉村)
------	------------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	1 人	人	人	7 人

前回の改善計画	① ご家族と話した内容は記録し、速やかに管理者へ報告する。(期間 : 1 年) ② 業務内容理を理解しているか定期的に確認する。(期間 : 6 ヶ月)
前回の改善計画に対する取り組み結果	① ご家族からの意見や要望は、報告出来ている。 ② 新人スタッフに確認シートを渡しチェックし、後日に振り返りで確認し、2 段階で行っている。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	5	2			7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	2			7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	2			7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	3	3	1		7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ ご利用者やご家族からの意見・要望は報告しミーティングで話し合い環境作りに努めている。 ・ ご家族とは連絡ノート・メール・電話で結果や対応につて報告している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 意見や要望を伺っても直ぐに対応が出来る事と出来ない事がある。 ・ スタッフ間で共有するように記録にも残しているが、スタッフに個人差があり把握が出来て無い事もある。 ・ 個人の考えで行動し周りがフォローした。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
① スタッフ個人の考えで行動せず、事業所の考えで行動する。(期間 : 1 年) ② ご利用者・ご家族に大切な話しをする時は、内容を整理し正しい言葉で伝える事。(期間 : 1 年)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 1 月 14 日 (16 : 30 ~ 17 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 中根・山田・鶴田・遠藤・中島・西岡
欠席 (吉村)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	2 人	人	人	7 人

前回の改善計画	①研修の参加・勉強会の実施をする。(期間:1年) ②文章をまとめる力=分析能力向上に繋げていく。(期間:6ヵ月)
前回の改善計画に対する取組み結果	① 社内研修・外部研修に参加出来ている。全員参加は難しいので、ミーティングで参加していないスタッフに伝えている。 ② 徐々にできているが、まだまだなので継続していきたい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	1			7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	7				7
③	地域連絡会に参加していますか	4	3	2		7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7				7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 資格取得の制度は整っていて、積極的に挑むことが出来た。 - 研修に参加したスタッフから、まとめた資料が全員に配られる又は回覧出来ている。 - リスクマネジメントはミーティンで事例を交え行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
文章のまとめ方が分からない、時間が掛かってしまう。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
① 文章をまとめる力=分析能力向上に繋げていく。(継続:1年) ② スタッフが自己分析し長所・短所を自己覚知し、質の向上に繋げる。(期間:1年)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 1 月 14 日 (16 : 30 ~ 17 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 中根・山田・鶴田・遠藤・中島・西岡
欠席 (吉村)

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7 人	人	人	人	7 人

前回の改善計画	
① プライバシー・ポリシーに関する会話は利用者の居ない時間や場所で情報共有する。 (継続 期間 : 1 年)	
② 利用者の人権を尊重する研修・勉強会を実地していく。(期間 : 1 年)	
前回の改善計画に対する取り組み結果	
① 利用者へ配慮し会話の内容にも気をつけるように努めているが、まだスタッフの自覚が不足している。	
② 社内研修も行いスタッフに周知は出来ている。	

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7				7
②	虐待は行われていない	7				7
③	プライバシーが守られている	5	2			7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7				7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7				7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・虐待・拘束の研修を行う事で認識を持ってご利用者と接する事が出来ている。 ・意思決定を導くように説明と提案を行い、一緒に考えるように対応している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者の方から他者のプライバシーについて聞いてくることがあり、スタッフが返答してしまう事があった。 ・まだ、利用者の前で会話していることがあり、利用者が知っている事がある。 ・難聴の方と会話する声のボリュームが大きくなりがちである。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
① 利用者と話す内容は、根拠をもって周りに聞かれても人権を損なわないようにお伝え、話をする。(期間 : 1 年) ② 認知症の方と話す際は、繰り返しの会話になる事が多いので、場面・環境・人を変える等して安心して頂くように努める。(期間 : 1 年)	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株) コムラード	代表者	代表取締役 伊藤幸雄	法人・ 事業所 の 特徴	・平成13年開設と歴史があり近隣に知られている ・2020年に新設して移転した ・戸塚区・栄区に拠点展開する本部となっている。
事業所名	もえぎケアセンター 戸塚	管理者	中根美和子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	3人	0人	0人	1人	人	3人	人	7人

項 目	前回の改善計画		前回の改善計画に対する取り組み・結果		意見		今回の改善計画	
A. 事業所自己評価の 確認	「自己評価」参照		「自己評価」参照		・理解出来た。 ・初めて参加しましたが、運営推進会議にも参加しているので、よく分かりました。		「自己評価」参照	
B. 事業所の しつらえ・環境	・感染症対策を継続していく。 ・施設内だけで無く外観の環境にも気を配っていく。		・感染症対策は行えている、感染症が出ていない。 ・落ち葉やゴミなど外の掃除も定期的に行えている。		・今年度、感染症がでなかったのは良かったですね。来設者へも消毒や検温を徹底している事も分りました。 ・屋外も綺麗にされています。		・補修や破損品の修繕、交換をしていく。 ・レクの道具や不要品の整理整頓をする。	
C. 事業所と地域の かかわり	・見学対応がいつでも出来る様にしていく。 ・地域との交流を検討していく。		・見学希望者には随時対応出来ている。 ・地域のイベントに徐々に参加しているが、まだかわりは弱い。		・急な見学者でも迅速に対応して頂きありがたいです。 ・近隣住民の緊急対応お手伝いして下さり助かりました。 ・地域のイベントに参加しているのも分かります。		・情報提供が出来るように、資料を整えておく。 ・イベントへの参加を増やしていく。	
D. 地域に向いて 本人の暮らしを 支える取組み	・引き続き暮らしの支援を行い自宅の生活環境も支える。 ・認知症の方がトラブルに巻き込まれない様に支援していく。		・地域資源も入りたいが、拒まれる方もいらっしゃる。 ・玄関に訪問販売お断りのブレートを貼っている。契約した事例も有るが回避している。		・細部にわたりご配慮されている事が分かります。 ・ご本人の権利擁護に取り組み支えて支援していると思います。		・状態に合わせ資源の発掘をしていく。 ・利用者の目標に合わせて支援をしていく。	
E. 運営推進会議を 活かした取組み	・参加者を増やし色々な意見を頂き、事業所を向上させていきたい。		・民生委員の参加や地域住民の参加もあり意見交流が出来てありがたいです。		・参加者もざっくばらんに話せて参加しやすい雰囲気です。 ・民生委員として関わっている方のご様子がわかり安心します。		・頂いた情報を利用者に活用していく。	

F. 事業所の 防災・災害対策	・BCP 計画に沿って対応していく。 ・1年間でスタッフ全員が避難訓練に参加出来るようにする。	・スタッフには周知出来ている。 ・全員参加までではないが、ほぼ参加は出来ている。	・何があっても継続出来る支援への姿勢が分かります。小規模多機能の強みも感じました。 ・避難訓練は大事なので是非スタッフ全員が参加出来ると良いですね。	・利用者宅での防災品等の備えについても助言や支援をしていく。 ・防災:避難訓練をしていく。
----------------------------	--	---	---	--